

全国の高専生で初の快挙

有明高専

演算増幅器設計コンテストで野口さんが優勝

大牟田市東萩尾町の有明工業高等専門学校専攻科(生産情報システム工学)二年、野口卓朗さん(22)が平成二十三年度演算増幅器設計コンテスト・シミユレーションの部に応募し、全国の高専生で初の優勝を飾った。同高専電子情報工学科五年の山内将敬さん

二日に同大学で表彰式が行われた。

同高専からは四年前に全国の高専初の入賞(四位)を果たして以来の快挙。入賞者はほとんどが研究が進んでいる大学・大学院の学生で、高専生の入賞は珍しく、その中でも優勝は初めてのことという。

山内さん7位入賞

野口さんは一年前にも応募しているが、後一步で入賞を逃してお

り、「優勝の知らせが来た時は間違いないやないかと思いましたが、本当にうれしいです」と笑顔。七位の山内さんもびつくりして実感が湧きませんでしたという。

野口さんは佐賀大学大学院へ進学する予定で、「大学院で二年間、出場するチャンスがあるので、来年以降も入賞を目指して頑張ります」と話す。山内さんは旭化成からの就職内定を受けており、「会社でこのノウハウを生かしていきたい」と新たな道への意欲を示していた。(河野 美緒)



1位に輝いた野口さんと7位の山内さん(右から)